

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)		
市町村名	木曾町	ふりがな 箇所名	しつべいばわ 尻平沢	ひよし 日義		事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H27 年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤嵩上げ工 2基				H23年度事業進捗率	0.0 %		
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0.0 %		
	H24年度実施内容	測量・設計・調査 1式				用地補償費ベース	0.0 %		
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降			
	事業費計(千円)	500,000	0	0	20,000	500,000			
財源内訳	国庫支出金	250,000	0	0	10,000	250,000			
	その他								
	県債	225,000	0	0	9,000	225,000			
	一般財源	25,000	0	0	1,000	25,000			
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価		ランク	評点	
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1~9戸	0戸	A	10		
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		8		
		保全対象に要援護者関連施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		10		
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2		
		小計						30	
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	A	3		
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		5		
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5		
		小計						13	
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10		
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		4		
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			1		
		小計						15	
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5		
		植生の状況	無林地や倒木が多い	放置林	その他		4		
		平均溪床勾配	10度以上	2度以上10度未満	2度未満		7		
		土砂整備率	0%	0%より大50%未満	50%以上		5		
		小計						21	
	計画熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	B	3		
地元の協力		協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない	5				
小計							8		
費用対効果(B/C)		5.68	評価の合計			A	87		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該溪流は土石流危険溪流であり、流域上部では大規模な斜面崩壊が発生している。流域には不安定な転石や堆積土砂が多く存在しており、豪雨により土石流が発生する恐れがある。保全対象として宮ノ越集落(土砂災害警戒区域内に37戸、内土砂災害特別警戒区域内に21戸)をはじめ、災害時要援護者施設であるグレイスフル日義(老人グループホーム・デイサービスセンター併設)、鉄道(中央本線)、国道19号がある。							
	地域からの要望経緯	流域最上流部の大崩壊地への対策について毎年役場から要望がある。							
	事業説明等の経緯	計画策定時に事業説明予定。							
	環境・景観への配慮項目	工事に伴う地形改変を極力少なくするよう計画。							
	他事業・プロジェクトとの関連	大崩壊地周辺は保安林となっており、流域総合整備に向け調整を図る。							
特記事項	H22土砂災害防止法指定								
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	当流域には大規模な斜面崩壊をはじめ、荒廃が進んでいる。溪床内には不安定化した土砂が多く堆積しており、次期降雨による土砂流出の危険性が高い。下流には民家37戸、国道19号、JR及び災害時要援護者施設のグループホームがあるため、早急に砂防施設による土砂災害対策が必要である。			政策評価課 意見	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。				